

医師・自治体・企業対象

# AIを用いたICU診療の 質改善フォーラム

厚生労働科学研究費補助金 臨床研究等ICT基盤構築人工知能実研究事業

2020 12 | 13 SUN 13:00-15:00 | Web開催

定員150名

参加無料・要申込

「日本の集中治療臨床情報を基盤として人工知能を用いた本邦発の重症度予測モデルの開発とパネルデータ活用環境の醸成」で現在実施されている研究の進捗状況を発表し、日本発のICU診療の質改善ができるプラットフォームの構築のインパクトや克服すべき課題と解決の方策について議論する。

## AGENDA

- |              |   |
|--------------|---|
| オープニング<br>5分 | 昭和大学附属病院 麻酔科 / 大嶽 浩司<br>本フォーラムの概要について                           |
| 基調講演<br>15分  | 厚生労働省 医政局 周産期医療等対策室 / 新井悠介<br>厚生労働省が考える遠隔ICUの現状と未来像             |
| 講演1<br>15分   | 研究班より(横浜市立大学附属病院 集中治療部 / 高木 俊介)<br>重症系部門システムの時系列データを用いたAI解析について |
| 講演2<br>15分   | 研究班より(広島大学附属病院 救急・集中治療部 / 大下 慎一郎)<br>(仮)集中治療室におけるAI研究のまとめ       |
| 講演3<br>15分   | 研究班より(昭和大学附属病院 麻酔科 / 大嶽 浩司)<br>AIにより6時間先の集中治療患者の重症度が予測できるか?     |
| 講演4<br>15分   | 研究班より(京都府立医科大学附属病院 / 橋本 悟)<br>(仮)集中治療コラボレーションネットワークが構築する未来の集中治療 |
| Q&A<br>15分   | 講演中にいただいた質問の回答をしていただきます。  |
| エンディング<br>5分 | 集中治療コラボレーションネットワーク (ICON)<br>代表理事 橋本 悟                          |



昭和大学附属病院  
大嶽 浩司



厚生労働省  
永田 翔



横浜市立大学附属病院  
高木 俊介



広島大学附属病院  
大下 慎一郎



京都府立医科大学附属病院  
橋本 悟

お申し込み

[http://www.cresci-inc.jp/free\\_form/semnar\\_application2020.html](http://www.cresci-inc.jp/free_form/semnar_application2020.html)



# AGENDA

## オープニング

昭和大学附属病院 麻酔科／大嶽 浩司  
本フォーラムの概要について

## 基調講演

厚生労働省医政局地域医療計画課 救急・周産期医療等対策室／新井 悠介  
厚生労働省が考える遠隔ICUの現状と未来像

## 講演 1

広島大学附属病院 救急・集中治療部／大下 慎一郎  
集中治療室におけるAI研究のまとめ

## 講演 2

横浜市立大学附属病院 集中治療部／高木 俊介  
重症系部門システムの時系列データを用いたAI解析について

## 講演 3

昭和大学附属病院 麻酔科／大嶽浩司  
AIにより6時間先の集中治療患者の重症度が予測できるか？

## 講演 4

京都府立医科大学付属病院／橋本 悟  
集中治療コラボレーションネットワークが構築する未来の日本集中治療

## Q&A

講演中にいただいた質問の回答をしていただきます。

## エンディング

集中治療コラボレーションネットワーク (ICON)  
代表理事 橋本 悟